教育広報

かけはし

第78号　平成19年3月14日発行
千代田区教育委員会
http://kyoiku.city.chiyoda.tokyo.jp/

子ども会での劇遊び　みんなで考えたお話しを創作劇にして楽しみました。

（富士見幼稚園）

主な記事

★「放課後子どもプラン」
★小学校における教科担任制
★「学校保健会だより」
★特別支援教育
★夢の課外授業
★３学期・後期課程の出来事

CHIYODA CITY
千代田区制60周年

平成19年3月15日で、千代田区が誕生（旧麹町区と旧神田区が合併）して60周年を迎えます。

EMS 508362/ISO(JISQ) 14001

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

『放課後子どもプラン』

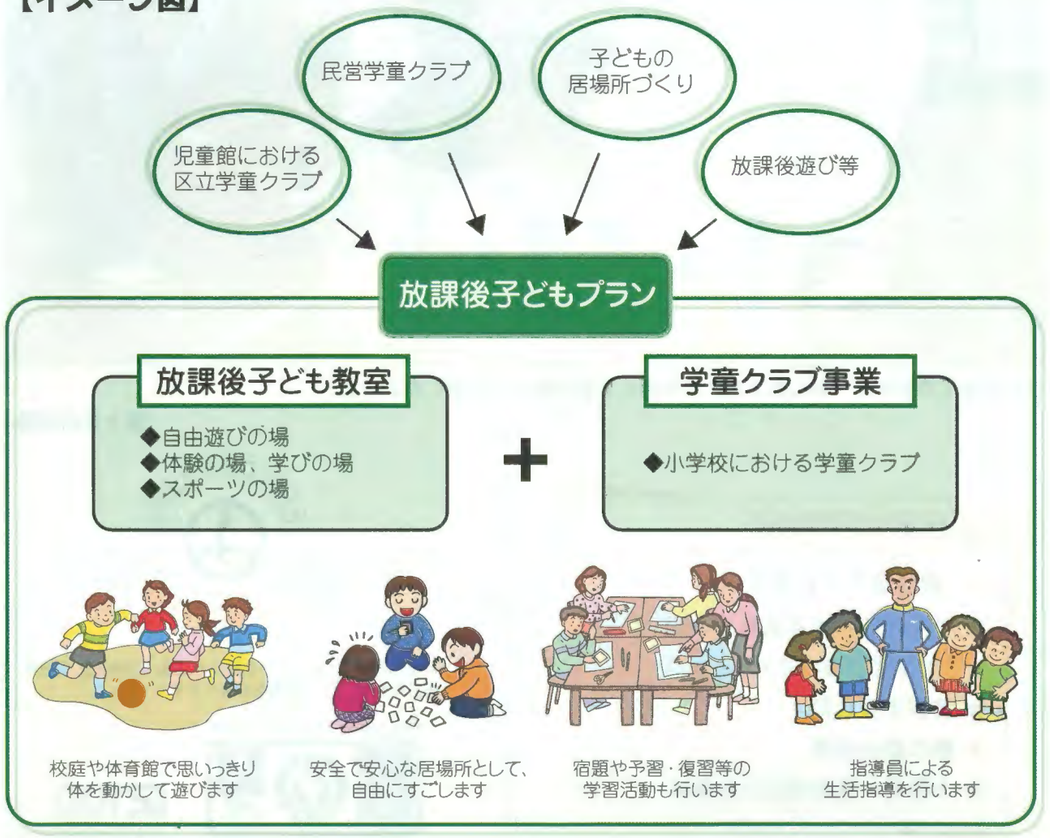
～放課後の小学校を、安全で安心な子どもたちの居場所にします！～

放課後子どもプランとは、子どもたちの健全育成、安全・安心、子育て支援の充実を目指して、小学校の放課後から午後５時まで、子どもたちが小学校で自由遊びやスポーツ、学び、体験活動ができる「放課後子ども教室」（文部科学省）と「学童クラブ事業」（厚生労働省）を小学校で実施するものです。

平成 19 年度中は、小学校全８校において「放課後子ども教室」を実施していくとともに、※1アフタースクール実施校以外の小学校における平成 20 年度以降の「学童クラブ事業」導入を検討していきます。

※１「アフタースクール」：麹町・番町・千代田小学校施設内で実施している民営の学童クラブ事業

【イメージ図】

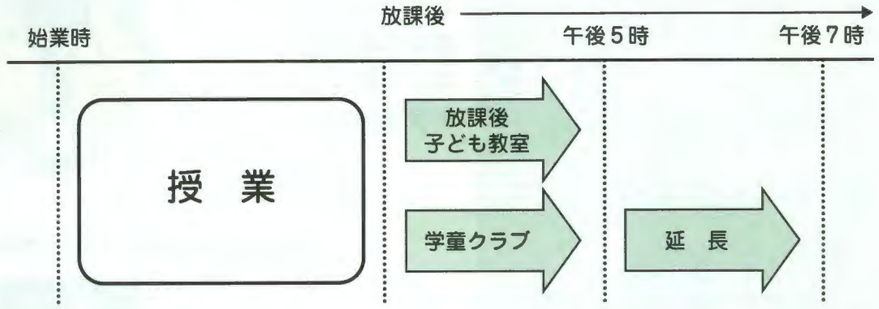


教えて!! Q&A

Q1 「放課後子どもプラン」が始まることで、１日のスケジュールはどうなりますか。

A 学校の授業時間中は今までと同様です。「放課後子どもプラン」では授業終了後から午後５時までの時間帯に、希望する児童に学校施設を「放課後子ども教室」として自由遊びの場に開放するとともに、必要に応じて、体験・学び・スポーツの場の実施を検討していきます。

一方、「学童クラブ」は放課後から、最長午後７時まで実施します。



Q2 実施スケジュールを教えてください。

A 平成 19 年度中に準備が整った小学校から順次、「放課後子ども教室」を実施します。また、アフタースクール（民営の学童クラブ）実施校以外の小学校における平成 20 年度以降の「学童クラブ事業」導入を検討していきます。

Q3 実施日を教えてください。

A 学校のある月曜日から金曜日までの実施をめざしますが、事業が軌道に乗った後には夏休みなどの長期休業中、土曜日の実施も検討していきます。

Q4 在校児童は「放課後子ども教室」に必ず参加しないといけないのでしょうか。

A 参加については自由です。ただし、参加については登録手続が必要となります。

Q5 「放課後子ども教室」に参加する場合の登録手続を教えてください。

A 登録申請及び保険に加入していただくことを予定しています。（学童クラブへの登録は、別途申込みが必要です。）

Q6 「放課後子ども教室」実施中は、どの様な管理体制になるのでしょうか。

A 指導員を配置して、自由遊びや体験の場など、児童の指導にあたります。また、宿題やご家庭にあるドリル等の学習指導も行います。

Q7 放課後５時まで学校で過ごすことになると、下校時の安全・安心が気にかかります。

A 「ちよだまちかど見守り隊」のうちシルバー人材の配置を拡充します。

【お問い合せ】

教育委員会　教　育　指　導　課　電話（５２１１）４２８６
保健福祉部　次世代育成支援担当課　電話（５２１１）４３３５

千代田区 学校保健会だより

第74号
平成19年3月14日
発　行
千代田区学校保健会
会長　村上　みな子
（昭和52年5月15日創刊）

平成18年度　千代田区学校保健大会開催

平成18年度学校保健大会が、千代田区における学校保健・学校給食の充実を図り、幼児・児童・生徒の健康づくりを推進し、その実績と成果を集大成し、さらに健康教育の充実と発展に資することを目的として平成18年11月16日（木）いきいきプラザ一番町「カスケードホール」において開催されました。

当日は学校保健関係者をはじめ、学校教職員・PTAの方々など多数の参加者が来場し、午後2時小熊朝秀学校保健会副会長の司会により開会しました。

八幡則子学校保健会副会長の開会のことばから始まり、村上みな子学校保健会会長の挨拶に続き、来賓の石川雅己区長、近藤明義教育委員長からご祝辞を賜りました。続いて、永年にわたり学校保健に尽力された功労者の表彰式が行われ、今年度は3名の方が受賞され、村上会長から表彰状と記念品が手渡されました。

司会が佐々木弘叔学校保健会監事にかわり、2部会の代表による口頭での研究発表が行われました。

日頃の学校保健活動の研究成果について、専門の先生方によるパソコンの映像を利用しての発表や、具体的な実演を交えてのわかりやすい発表がありました。

閉会にあたって、愛知徹也学校保健会理事が挨拶し、ご協力をいただいた方々への感謝を述べました。

千代田区学校保健会会長　村上みな子
（千代田区立神田一橋中学校長）

佐竹先生へ表彰状が手渡されました

平成18年度学校保健功労者

千代田小学校薬剤師
一和多　澄　佳　先生

お茶の水幼稚園薬剤師
増　渕　英　寿　先生

番町小学校養護教諭
佐　竹　史　枝　先生

平成19年4月から全小学校で教科担任制を実施します

―小学校の教科担任制とは―

ほとんどの教科を一人の担任教員が教えている小学校で、教員が得意とする教科を担任以外の学級でも指導するようにして、より専門性の高い、充実した授業を展開しようとするものです。

なぜ…？

○得意な教科を教えることで
　より質の高い充実した指導

○多くの教師の目で
　よりきめ細かい学習や生活の指導

→ 子どもたちに
　確かな学力を
　楽しく生き生きとした
　学校生活を

そのために…

○非常勤講師を各校2名ずつ配置します

どのように…

○交換授業を中心に
担任は得意な教科（2～3科目）について同学年などで授業を交換し、複数の学級で指導します。

○非常勤講師は
教科担任制を実施する授業で、一つの学級を複数の教員が指導するティーム・ティーチングや子どもたちを少人数のグループに分けそれぞれに教員がつき指導する少人数指導を行うために入ります。
また副担任として、生活面においても担任に協力して指導します。

○主に高学年で
専科担当教員や非常勤講師などが副担任として学級にかかわれるようになります。

期待できること…

○専門性の高い教員の指導によって
授業の組立や指導方法を工夫・充実し、より質の高い指導を行い、一人一人の子どもの力が伸びます。

○多くの教師のかかわりによって
いろいろな見方で子どもを見つめ、よい面を伸ばしたり、不登校やいじめなど問題行動の早期発見、早期対応が可能になったりします。

○教師にとって
より多面的に子どもを見たり、理解したりする機会が増え、指導方法や評価方法等について互いの研修の場となります。

研究発表

〈口頭発表〉

(1) 結核の現状と新しい結核健診

学校医・幼稚園医部会
学校専門医・幼稚園専門医部会
泉田　秀輝

(2) 給食指導の実践報告

―食生活に関心をもち、食べ物を大切にする心をはぐくむ給食指導―

学校給食主任部会

〈紙上発表〉

(3) ダニ又はダニアレルゲン検査

学校薬剤師・幼稚園薬剤師部会　清水　弘明

(4) 未来につなげる健康づくり

「食を通した主体的な健康づくり」　小学校養護教諭部会

(5) 未来につなげる健康づくり

「パワーポイントを用いた保健指導のための教材づくり」　中学校養護教諭部会

(6)「心と体の健康づくり」と保健主任の役割

―食に関する指導から健康教育全体計画へ―　小学校保健主任部会

(7)「心と体の健康づくり」についての指導の在り方と保健主任の役割

―「食」に関する取組―　中学校保健主任部会

(8) 心と体の健康づくりをめざす学校給食

―食に関する指導事例や教材作りを通して生きる力をはぐくむ―　学校栄養職員部会

学校給食展示メニュー

麹町小学校

チャイナそぼろごはん・いかフライ・ゆで野菜・はくさいスープ・二色みかんゼリー・牛乳
エネルギー　669kcal
たんぱく質　29.0g

三色ごはん・いもっこ汁・わかめの炒め物・くだもの・牛乳
エネルギー　627kcal
たんぱく質　24.3g

九段小学校

番町小学校

キャロットライス・ホワイトカレー・ビーンズやさいドレッシング・二色ゼリー・牛乳
エネルギー　684kcal
たんぱく質　20.1g

富士見小学校

吹き寄せごはん・きのこと里芋のみそ汁・いが栗揚げ・菊花あえ煮・みかん・牛乳
エネルギー696kcal
たんぱく質28.9g

お茶の水小学校

ガーリックトースト・ポークシチュー・ブロッコリーの温菜・フルーツパンナコッタ・牛乳
エネルギー　695kcal
たんぱく質　27.1g

千代田小学校

麦ごはん・みそ汁・くじらのたつた揚げ・カラフル温野菜・フルーツゼリー・牛乳
エネルギー　652kcal
たんぱく質　31.0g

昌平小学校

栗ごはん・みそ汁・根菜の煮物・アーモンドマドレーヌ・牛乳
エネルギー　719kcal
たんぱく質　22.6g

和泉小学校

カニあんかけチャーハン・鶏とチンゲンツァイのスープ・はるまき・マンゴープリン・牛乳
エネルギー　684kcal
たんぱく質　25.2g

麹町中学校・神田一橋中学校・九段中等教育学校

秋いっぱいご飯・さんまの塩焼き・五目煮浸し・さつま汁・みかん・牛乳
エネルギー　886kcal
たんぱく質　37.3g

平成18年度　東京都教育委員会表彰

〈健康づくり功労〉

いずみこども園薬剤師
廣瀬　一成 先生
在任期間
昭和50年7月～現在

富士見小学校歯科医
井上　豊郎 先生
在任期間
昭和57年4月～現在

廣瀬先生は学校・こども園等薬剤師として31年以上、また井上先生は学校歯科医として24年以上の永きにわたり、園児・児童の健全育成に熱心に取り組み、学校保健の普及充実に努力され学校教育の向上に尽力された功績により、健康づくり功労として表彰されました。

お二人の先生方には、今後もますますのご健康とご活躍をお祈りいたします。

表彰式　平成18年12月12日（火）
会　場　東京都庁第一本庁舎5階大会議場

平成18年度　第57回関東甲信越静学校保健大会

平成18年度　第57回関東甲信越静学校保健大会が8月24日(木)に山梨県民文化ホールで開催され、千代田区から中学校1名、中等教育学校1名計2名の養護の先生が参加しました。

〈研究会内容〉

【特別講演】

講師　内藤いずみ（ふじ内科クリニック院長）
演題　「身近ないのちの終わりにふれて―在宅ホスピス医からのメッセージ」

【特別研究協議】

第1班　（学校経営と学校保健）課題：教育目標具現化を目指す学校保健
協議内容：1. 児童生徒が豊かな心とたくましく生きる力を育むための学校保健安全計画のあり方
2. 家庭及び地域社会との連携を円滑に推進する学校保健委員会のあり方

第2班　（健康教育）課題：心身の健康を保持増進していく力を育む健康教育
協議内容：1. 自ら学び、考え、判断し、よりよく問題を解決する力と豊かな人間性を育む保健学習のあり方
2. 実践力につながる健康教育のとりくみ

第3班　（学校歯科保健）課題：歯･口の健康づくりを目指す学校歯科保健活動
協議内容：1. 歯･口の健康づくりを目指す学校歯科保健活動
2. 自己管理能力の育成をめざす健康教育の推進

第4班　（学校環境と安全教育）課題：快適な学校環境づくりと安全な生活を送るための実践力を高める安全教育
協議内容：1. 計画的･組織的な学校環境衛生活動の実施と事後措置のあり方
2. 家庭及び地域社会と連携した安全教育・安全管理のあり方

〈参加した養護教諭の感想〉

多様化する社会環境に伴う子どもたちの心や体に現れている健康上の問題を解決するための視点を学校保健関係者が共有することの大切さを痛感しました。そして生徒の心や体に寄り添い、生徒に向かい合う教育現場にいることの意味を、スローガンや建前だけでは向かい合えないことを改めて確認できた大会でした。

特別支援教育が本格的に始まります。

特別支援教育の考え方

障害のある子どもたちの教育は、これまで障害の種類や程度に応じて心身障害学級などの特別の場で行われてきました。これからは通常の学級に在籍するLDやADHD等のこれまで障害として認められていなかった種別も含め、特別な支援を必要とする子どもたち一人一人の教育的ニーズに応じた支援をしていく教育体制に変わります。

千代田区では

千代田区教育委員会では、特別支援教育本格実施に向け、平成18年度に特別支援教育推進協議会を設置し、特別支援教育にかかわる本区の課題について整理し、様々な課題について「提言」を行い、方向性を具体化しました。

ここでは、「提言」を受けて、平成19年度に実施を計画している主な内容を紹介します。

学校における特別支援体制の整備

○　専門家（巡回相談員等）からの助言をもとに通常の学級に在籍する支援の必要な個々の子どもへの適切な指導をしていきます。また、必要に応じ、学習・生活支援員を派遣します。

○　個別の指導計画を作成し、障害の種別や程度に応じた教育を行います。
（個別の指導計画には保護者の意見や専門家からの助言を取り入れます）

○　今までの心身障害学級の名称が変わり「特別支援学級」になります。また、LDやADHD等の軽度発達障害のある児童の通級指導学級への通級が月1回から可能となります。

関係機関との連携・協力体制の整備

○　児童・家庭支援センターがセンター機能をもち、教育委員会、療育機関、医療機関等がそれぞれの役割を明確にしたうえで個々の子どもへの支援について連携・協力を具体的に進めます。

○　「個別指導計画」「就学支援シート」を活用し、校内での委員会を充実するとともに、就学（園）時や進級時の接続をスムーズにします。

特別支援教育への理解・啓発

○　教育委員会が、学校（園）保育園関係者・保護者・地域に対して研修・講習会等を実施し、区全体の特別支援教育の理解･啓発に取り組みます。

LD（学習障害）
全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する、または推論する能力のうち特定のものの修得と使用に著しい困難を示す様々な状態

ADHD（注意欠陥／多動性障害）
年齢あるいは発達に不釣合いな注意力、衝動性、多動性を特徴とする行動の障害で、社会的な活動や学業の機能に支障をきたす状態

夢の課外授業

プロスポーツ選手など各界で活躍する方が小学校を訪問し、子どもたちとの交流の中で、生きる力や夢を実現させようとする心を伝える特別な授業です。

本年度は、夢の課外授業（二十一世紀倶楽部主催）が2校で実施されました。

「夢に向かって努力を」

工藤　公康さん

横浜ベイスターズ（実施時は読売巨人軍）の工藤公康投手が、12月7日（木）に富士見小学校を訪問しました。

工藤さんはユーモアを交えながら、有名な投手の投げ方の分解写真を本で見て、自分の投球フォームを研究したという少年時代のエピソードや、プロ野球に入ったはじめの4年間の苦しい練習で基礎体力を付けた体験談を紹介し、常に自分で考えて努力していく大切さを教えてくださいました。「質問タイム」では「夏休みがなくなるので早く負けようと思って投げたら、リラックスしてよいピッチングができた」と甲子園での意外な逸話を披露し、子どもたちから笑い声が起きました。その後、実技指導の中ではキャッチボールやストラックアウトなどをしながら、投げ方や捕り方をほめてもらった子どもたちは目を輝かせてプレーしていました。終わりには校庭のトラックに全児童が並んで、「ハイタッチ」をしながら笑顔でさようならをしました。

「夢をあきらめない」

五十嵐　亮太さん

東京ヤクルトスワローズの五十嵐亮太投手が、12月13日（水）に昌平小学校を訪れました。

五十嵐さんは少年野球の思い出を振り返りながら、子どもたちに将来の夢を尋ねていきました。そして一人一人に丁寧にコメントをして、夢をもつことの大切さを伝えてくださいました。また御自身の肘のけがについても触れましたが、五十嵐さんが粘り強くリハビリに取り組む様子を聞く子どもたちの表情は真剣そのものでした。そして決してあきらめずに努力を積み重ねる姿勢と、再びマウンドに立とうとする力強い言葉に拍手が上がりました。その後の実技指導では、子どもたちのキャッチボールを見ながら的確にアドバイスを送ったり、ヤクルトで行われている敏しょう性を養うトレーニング方法を紹介したりしてくださいました。大きな歓声を上げながら、子どもたち全員でそのトレーニングに取り組みました。

九段中等教育学校　適性検査の結果

区立初の中高一貫校「九段中等教育学校」では、2月3日(土)に平成19年度入学者選考のための適性検査を行い、2月9日(金)に合格発表を行いました。

適性検査の受検状況は左表の通りです。

適性検査受検状況

募集区分B　千代田区民以外の都民				募集区分A　千代田区民			
	募集人員	受検人員	倍率		募集人員	受検人員	倍率
男	40人	403人（396人）	10.08倍（9.9倍）	男	40人	68人（63人）	1.70倍（1.6倍）
女	40人	485人（435人）	12.13倍（10.9倍）	女	40人	78人（59人）	1.95倍（1.5倍）
計	80人	888人（831人）	11.10倍（10.4倍）	計	80人	146人（122人）	1.83倍（1.5倍）

（　）内の数字は前年度実績

3学期・後期課程の出来事

▲安全指導
警察の方の指導で実地歩行訓練。
— 富士見幼稚園 —

▲カリフラワーの収穫
「ウワー、おいしそう」
— 昌平幼稚園 —

▲おもちつき
「おいしいおもちができるといいね」地域の方に鏡もちを作っていただきました。 — いずみこども園 —

▲理科の研究発表会
みんな真剣に授業を受けました。
— 番町小学校 —

▲伝統文化に触れる会
3学期の始業式、獅子舞と木遣りで新年を祝いました。
— お茶の水小学校 —

▲校内展
上級生や友達のできばえに「これ、上手！」の声しきり。
— 麹町中学校 —

きょういく 随想

鏡の教育

千代田区立昌平小学校長
同　幼稚園長
淺川　宏

教育に関しては、年齢を問わず自ら受けた教育、あるいは、自らの人生を顧みることから多くの方々が様々な「教育論」を展開されます。また今日、教育再生会議に限らず教育問題が新聞紙上を賑わし教育への関心の高さを感じます。

しかし、よりよい教育実践につながる明確な解答は、なかなか手にすることができません。それは、どのような立派な教育論を説かれても、社会を築く私たち人間が、共に力を合わせてはぐくむという「共育や協育」の視点をもって子どもにかかわらない限り、その実現は難しいからです。まして子どもにとって一番身近な親・教師・地域社会の大人が、共に育ち、力を注ぐことなくして教育の充実はあり得ません。それだけに身近にかかわるという観点から、モデルとして示す教育「鏡育」の展開が求められると考えます。

様々な技や力を身につけるための稽古の本髄は、よいお手本を持ち、共に努力する仲間がいることと言われます。それだけによりよく生きようとする子どもにとって、生きる力である人間力を獲得するためには、身近なよきお手本たる親や教師、地域社会の大人の存在は不可欠です。大きくなったら「あのような大人になりたい、あのように生きたい」とあこがれと、夢を与えるモデルとしての大人の存在は鏡としての教育者であり、子どもが目指す大人像、将来像であると言えます。

人生の先輩としての身近な大人が社会の一員として、自らの人生を精一杯生きる姿を示すことこそ、どのような教育論の展開よりも、現在はもちろん、いかなる時代にあっても求められる教育の姿であると言えます。新たなる教育体制が整い、経験豊富で優秀と言われる教育専門家を揃えても、身近に目指す大人像の存在なくして望ましい子どもの育ちは期待できません。

教育とは、自らの姿が、将来を切り開く子どもたちの目指す姿であることを人間として命ある限り示し続けていくことに他なりません。そこにあって、私たち大人が自己実現を目指し、子どもの育ちを導くことが人間としての役割でもあります。子は親の鏡と言われ、親の姿そのものが子どもの姿として映ることを、親として、先に命受けた者として示す責任を痛感いたします。とは言え我が身を顧みるときに親としてまた、少なからず社会の一員としてよき鏡であるか否か自らに問い続けているのが現状です。いずれにしても教育は鏡であり、育てたいように自らの生き方を示すことこそ私たちにできる最大の教育であると信じます。

よき鏡となることを目指し、鏡に向かい、「鏡は先に笑わない」と自らに語りかけ、鏡たる者の責任の重さと誇りを感じつつ、我が身を振り返る昨今です。

きょういく 随想

―千代田図書館休館のお知らせ―

千代田図書館は特別整理（曝書）と新千代田図書館（九段南一―二―一）への移転開館準備のため

三月十二日（月）から
五月　六日（日）まで
休館いたします。

このため、三月十二日（月）から五月六日（日）までは千代田図書館所蔵資料の貸出し、予約はできませんのでご注意ください。

なお、千代田図書館でお渡しする連絡のあった予約資料の引渡し及び資料の返却を受けるため、現千代田図書館一階に臨時窓口を開設します。時間は午前九時から午後五時です。（※四月二十二日（日）はお休みです）

問合せ先：千代田図書館
☎（5211）4289～90

千代田区教育広報誌「かけはし」では、皆様からの声をお待ちしています。ご意見・ご感想・ご要望等をお寄せください。

次号かけはし79号は、5月下旬の発行予定です。

教育広報「かけはし」第七十八号
平成十九年三月十四日発行
編集発行／千代田区教育委員会
千代田区九段南一丁目6番11号
☎（ダイヤルイン）03（5211）4352